



市の保健師がチヨダ保健推進賞をいただきました！

保健師は、所定の専門教育を受け、地区活動や健康教育・保健指導などを通じて疾病の予防や健康増進など公衆衛生活動を行う地域看護の専門家です。この賞を励みに市民の皆さんのさらなる健康増進を目指してがんばります！

令和元年12月千代田健康開発事業団よりいただきました▶



受賞テーマ

母子保健グループ担当

牛久市子どもの未来を応援する 禁煙チャレンジ助成金交付

～母子保健の観点からの受動喫煙対策～

母子保健の立場で妊婦と子どもの受動喫煙を防止するために、対象者を限定し、助成を行うことで治禁煙への啓発普及と指導の強化を図り、禁煙に導く契機としている。



栄養グループ担当

生涯かっぱつ！ 小学生健康チャレンジ

～朝食に野菜・いも・海藻・きのこを30回食べよう～

市内の小学1年生の夏休みの宿題として、「朝食に野菜のおかずを30回食べる」チャレンジを実施し、子ども自身が意識的に朝食に野菜を食べる良い生活習慣を身につけることと家族みんなが健康への意識を高めることを目指している。



成人保健グループ担当

みんなdeウオーク健康からだ塾

～住民主体の健康づくりに向けた
特定保健指導～

生活習慣病予防において、メタボリックシンドロームのリスクがある特定保健指導対象者に、健康的な運動・食習慣について保健指導を実施している。本事業の特長は、生活習慣の改善効果と継続性を重視したプログラムであり、今回の受賞は、卒業後の自主的な活動への発展(継続性)に焦点を当てまとめている。教室後に改善した検査値を維持できるよう、継続支援の方法を検討し、より効果的な保健指導の実践を目指していく。



介護予防グループ担当

元気教室で生涯かっぱつ！

～地域住民と一緒に取り組む
介護予防教室～

介護予防の普及啓発および介護予防対象者の把握を目的に実施している介護予防教室(元気教室)の過去10年間の実績および内容、市の高齢化率および要介護認定率の推移をまとめた。地域で地域の方々と一緒に教室を実施することで、個人だけでなく地域で取り組む介護予防を推進している。



●チヨダ保健推進賞とは… 一般財団法人千代田健康開発事業団*が各地域の保健師が地域保健の推進において成果を上げている活動に対して、顕彰するもの。

*社会厚生事業を行うために「国民の健康を開発するための各種の活動を通じて、国民の保健と福祉に寄与する」ことを目的として、昭和41年10月31日に設立した財団法人。